

令和 2年 7月 17日

令和2年度第4回生涯学習センター理事会議事録

日 時：令和2年7月15日（水）19時00分～20時40分
会 場：Web会議
出席者：千葉理事長、中川副理事長、井阪局長、芳本局長、射場局長
欠席者：金尾監事
陪席者：村西理事（大阪府理学療法士会副会長）
書 記：木村

【議題】

1. 承認事項

- 1) 令和2年度第3回理事会の議事録について
資料参照の上、承認された。

2. 報告事項

1) 各局事業進捗報告

事務局より、令和2年7月12日に開催された第2回定時総会について報告があった。
教育局より、2021年度学術大会について、会場（グランキューブ）使用の仮予約を行ったと報告があった。生涯学習局より、研修等で使用するカメラ等の機材購入を順次勧めていると報告があった。

2) 協会新型コロナ対策本部の研修事業の段階的開催指針について

千葉理事長より資料の通り報告があった。今後の情報は、状況をみて1か月毎に更新される予定であると指針があったとのこと。なお、

3) 近畿ブロック会議報告

去る令和2年6月13日、2020年度第1回近畿ブロック全体Web会議が開催され、千葉理事長がご出席された。内容は第60回（大阪）第61回（兵庫）の近畿理学療法学術大会等について報告があった。次回は来月（日程未定）開催予定。

4) コロナ禍での新プロ研修及び研修会開催に係るオンライン活用について

井阪事務局長より資料の通り報告があった。Zoom(pro)及びウェビナー1組×2本を契約し、今月から来年3月(今年度)までを予定しアカウントは研修理学療法教育部と研修部で管理することになった。

5) 門田守人先生を講師に招いての研修会の開催形式と内容について

射場生涯学習局長より資料の通り報告があった。

3. 審議事項

- 1) 【継続審議事項】市区町村士会新プロ講習費免疫に伴う補助金申請について
芳本教育局長より資料の通り説明があった。既に審議ML承認済みであり、今回理事会で追認となった。

2) 日本リハビリテーション臨床教育研究会の後援名義使用依頼について
井阪事務局長より資料の通り説明があった。既に審議ML承認済みであり、今回理事会で追認となった。

4. 懇談会
特になし

5. その他

1) 新年互礼会及び新プロ研修会会場について

千葉理事長より、上記2点について府士会と協議が必要であるとして、次回合同会議までに本センター意見をまとめると打診があった。

2) 第32回大阪府理学療法士会学術大会開催の進捗状況について

中川副理事長（大会長）より報告があった。特別講演やシンポジウムの収録を順次勧めている。なお、口述発表は156演題を予定。当日の事前登録は今年7月12日より開始され、多くの会員の参加を期待しているとのこと。

大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

【報告】

提出者	千葉 一雄	職名	理事長
議題	近畿ブロック会議報告		
内容及び 提出趣旨	<p>先般、6月13日標記会議の報告を致します</p> <p>1) 全体会議報告</p> <p style="text-align: right;">添付資料： 1部</p>		
理事会での 意見・内容等			
審議結果			
備考	対応部局または理事氏名 千葉 一雄 理事長		

大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

【報告】

提出者	井阪 美智子	職名	事務局長
議題	コロナ禍での新プロ研修及び研修会開催に係るオンライン活用について		
内容及び提出趣旨	<p>R2年度第1回拡大会議にてコロナ禍での新プロ研修及び研修会は、市区町村士会も含め、対面形式で開催することが困難な状況にあり、その対策としてオンライン活用にて対応する方向となった。それを受け、研修部(生涯学習局)と研修理学療法教育部(教育部)に、ZOOM及びウェビナーシステム1組×2件分を事務局にて申込んだので報告する。なお、費用については、年度末に各局に割り分けることとする。</p> <p>アカウントは研修部、研修理学療法教育部で管理し、市区町村士会への貸し出しも各部が行う。</p> <p>ZOOM(プロ)+ウェビナー1組×2件 (契約内容) ZOOMプロ：¥2,000 (税抜、月額) オプション：ウェビナー ¥5,000 (税抜、月額)</p>		
理事会での意見・内容等			
審議結果			
	対応部局または理事氏名 井阪美智子 事務局長		
備考			

大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

【報告】

提出者	射場 一寛	職名	生涯学習局長
議題	門田守人先生を講師に招いての研修会の開催形式と内容について		
内容及び提出趣旨	<p>開催日時 2020年8月8日(土)</p> <p>会場 市立吹田市民病院 1階 講堂</p> <p>開催方式 ハイブリッド</p> <p>会場定員 30名(100名定員)</p> <p>参加費 3000円</p> <p>スケジュール (案)</p> <p>9:25~9:30 開会挨拶(千葉一雄 理事長)</p> <p>9:30~10:15 講演 大工谷新一氏(PT協会 理事)</p> <p>10:20~10:50 理学療法教育学会報告 酒井桂太氏(日本理学療法教育学会 代表運営幹事)</p> <p>10:55~11:55 座談会(座長;熊崎大輔氏(府士会長))</p> <p>パネラー:金澤壽久氏(臨床施設代表:大野記念病院)、日高正巳氏(日本リハビリテーション臨床教育研究会代表;兵庫医療大学)、射場一寛氏(養成校代表:清恵会第二医療専門学院)、コメンテーター 大工谷新一氏、酒井桂太氏</p> <p>11:55~13:00 休憩(65分)</p> <p>13:00~14:00 特別講演 門田守人先生</p> <p>14:00~日本リハビリテーション臨床教育研究会のセミナー</p> <p>主催 (一社)大阪府理学療法士会生涯学習センター 研修部 (一社)日本リハビリテーション臨床教育研究会</p>		
理事会での意見・内容等			
審議結果			
	対応部局または理事氏名 射場 一寛 生涯学習局長		
備考			

大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

【審議】

提出者	芳本康司	職名	教育局長
議題	市区町村士会新プロ受講費免除に伴う補助金申請		
内容及び提出趣旨	<p>市区町村における新人教育プログラム講習会の費用は 2020年度入会 ABDE 市区町村士会(無料) + C 項目市区町村士会(有料) 2020年度以外 ABDE 市区町村士会(有料) + C 項目市区町村士会(有料) と設定いたしました。2020年度入会者が ABDE 市区町村士会(無料))を受講すると、市区町村士会にとっては、その分の収益がなく赤字事 業となり、応募数が減ることや不満の声があがる可能性もございます。 そこで、現状1コマ参加費 500 円/単位を基準に、 500 円×「2020年度入会者の ABDE 項目受講人数」 の金額を市区町村に補助金として市区町村士会支援金(事業番号 303) から支給することは可能でしょうか？</p>		
理事会での意見・内容等			
審議結果	<p>審議 ML 承認済み 今回理事会で追認とする。</p>		
	対応部局または理事氏名 芳本 康司 教育局長		
備考			

大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事会議題

【審議】

提出者	井阪 美智子	職名	事務局長
議題	(一社)日本リハビリテーション臨床教育研修会後援名義使用の申請について		
内容及び提出趣旨	標記の件につきまして、(一社)日本リハビリテーション臨床教育研修会より「臨床・クラークシップ研修会 基礎編」の後援名義使用の申請がありました。後援名義使用に係る基準は満たし、申請に必要な書類も揃っております。なお、2019年3月にも同イベントにて後援名義使用の申請があり、理事会で承認されております。		
理事会での意見・内容等			
審議結果	審議 ML 承認済み 今回理事会で追認とする。		
備考	対応部局または理事氏名 井阪 美智子事務局長		